

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] Pleuroparenchymal fibroelastosis および Idiopathic pulmonary fibrosis における肺胞上皮剥離の検討 (多施設共同)

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 近藤康博

[研究の背景] Pleuroparenchymal fibroelastosis (PPFE) は、まれな間質性肺疾患として国際ガイドラインに記載されています。病理組織学的には特徴的な所見を示しますが、そのような変化を呈する理由につきましては未だ不明です。私たちは過去の症例から上皮剥離がその原因である可能性を報告しており、今回の研究では PPFE 症例における上皮剥離の程度を、特発性肺線維症の症例、control 症例と比較して検討します。

[研究の目的] 現時点では判明していない PPFE の病因解明につながり、PPFE に対する治療戦略の確立や治療薬の開発に寄与する可能性があります。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院の間質性肺炎の患者さんで、2013年1月1日～2019年3月31日の間に、外科的肺生検を受けられ、その際にご同意をいただき、長崎大学大学院病理診断科に、コンサルテーションを行い、Pleuroparenchymal fibroelastosis および病理組織学的に UIP pattern (特発性肺線維症の病理組織所見) と診断された方

●研究期間： この文書の公開日から 2021年3月31日まで

●利用する検体、カルテ情報

・病理組織検体：外科的肺生検検体 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病理部病理診断科でデジタルスライド化されています)

・患者背景：年齢、性別、喫煙歴

・血液生化学検査：KL-6, SP-D

・肺機能検査：%VC, %FVC, FEV1%, %DLCO, %DLCO/VA, RV, %RV/TLC

●検体や情報の管理

病理組織標本は、研究代表者機関である長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 病理学／病理診断科に保管されています。研究に必要な新たな情報については、研究代表者機関である長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 病理学／病理診断科にインターネットを介して提出され、集計、解析が行われます。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機

関内で利用されることがあります。

・研究代表者（研究の全体の責任者）：長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 病理学  
／病理診断科 主任教授 福岡 順也

・その他の共同研究機関：

福岡大学病院 呼吸器内科 助教 木下 義晃

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科 副院長 近藤 康博

済生会熊本病院 呼吸器科 部長 一門 和哉

国立長寿医療研究センター 呼吸器内科 部長 西村 浩一

久留米大学医学部内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門 講師 岡元 昌樹

大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座 助教 山末 まり

沖縄県立中部病院 呼吸器内科 部長 喜舎場 朝雄

はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 部長 小橋 保夫

大垣市民病院 呼吸器内科 部長 安藤 守秀

豊田厚生病院 呼吸器内科 医長 高嶋 浩司

熊本大学医学部附属病院 呼吸器内科 医師 御任 玲美

#### [個人情報取扱い]

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である福岡順也が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

#### [問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 片岡健介

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139